



あたらしく、知多らしく。

梅香る わたしたちの緑園都市

令和7年9月30日(火)

知多市報道発表資料

水道課

担当：業務チーム 間野

(0562-36-2677)

水道料金調定システム等の共同化の運用開始

知多市、半田市、大府市、東浦町の3市1町の水道事業では、安定した経営を行っため、水道料金調定システム等の共同化を開始します。

1 背景

水道事業は、市町村単位で事業経営を行っていますが、給水人口の減少等に伴う収益の減少や耐震化・老朽化対策に多額の費用が掛かるところから、安定した事業経営が危ぶまれています。

愛知県は、4年度に「愛知県水道広域化推進プラン」を策定し、その取り組みの一つとして知多市、半田市、大府市、東浦町の3市1町では7月8日にシステム共同化協議会設置に関する協定を締結し、システム共同化の協議を進めてきました。

2 内容

同一システムを使用している事業体がシステム、サーバー等を共同運用することで、水道事業の広域化の推進、保守費用等のコスト削減、業務の効率化、耐災害性の強化を図ります。

参加事業体が増えるほど費用削減効果が高まるため、今後も参加事業体が増えるよう努めていきます。

3 開始日

10月1日(水)

※知多市は8年1月1日(木)から運用